

のこのこさん

作成日時：R8.4.1

のこのこさんについて

営業時間：9：00－18：00

＜送迎有り＞

児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能事業所です

支援の理念

子どもとそのご家族の笑顔と安心を大切にし、
成長を見守りながら共に歩みます

支援方針

- 子どもたちの成長の場として、子どものそれぞれのペースを大切にし「自律のための支援」を提供します。
- 子ども本人の困ったこと、手助けしてほしいことに対し「ではどうすればいいのか」の視点を大切にしご家族と一緒に考えます。
- 「怒らない・叱らない」を大切にして、子どもの成長をスモールステップで考え支援をします。
- その子の「今できること」「もう少しすればできること」を分析して支援をします。「〇〇したら〇〇できる」の視点
- 子どもを主体にした「伝え方」を考え、子どもに寄り添い、子どもの力をじて待つことを大切にします。
- 安心・安全な環境づくりを大切にします。
- ご家族との連携を大切にし、共に成長を支えます。

のこのこさん

～ 支援プログラム ～

健康・生活

- ・ 手洗いや食事、排泄など日常生活におけるスキルを一つ一つ身につけられるよう支援します。
- ・ ご利用時にはその日の体調や様子などに合わせ柔軟に対応できるようにします。
- ・ 日々のご家庭での生活をもとに、社会の場でのスキルを無理なく身につけられるよう支援します。

運動・感覚

- ・ 水遊びや感覚感覚遊び、公園での自由遊びを通じて、ボディイメージを獲得し、身体感覚の醸成を通じて感情のコントロールを身につけられるよう支援します。
- ・ 個々の感覚特性に応じ、子どもが安心して過ごせるように環境を設定します。

言語・コミュニケーション

- ・ 集団遊びや自由遊びの時間を通じて円滑にコミュニケーションが取れるスキルを身につけられるよう支援します。
- ・ 要求や手伝ってほしい時に援助を求めるなど、自らの思いを発信する方法をイラストや写真など視覚的な情報を用いながら言葉のみに捉われないコミュニケーションを支援します。
- ・ 相手の気持ちや言葉、表情やジェスチャー、また視覚的に示された情報等から正確に意味を受け取ることができるよう支援します。

認知・行動

- ・ お子様それぞれの認知や感覚の特性を理解し、自らの気持ちを適切に表現できるように、子どもに合った個別のプログラムを提供します。
- ・ 学校からの宿題に取り組むほか、発達段階や個人の興味や関心に応じて、療育教材を活用し支援します。
- ・ 話動の区切り（終わりと始まり）には子どもに伝わりやすい方法（絵や図で示す等）で示し時間感覚を身につけられるよう支援します。

人間関係・社会性

- ・ 事業所内でのスケジュール感や、集団で行動する際のルールや協調性を身につけられるよう支援します。
- ・ 集団生活の中での周囲の人との距離感や関係性を理解したり、支援者となつながら信頼できるという実感を持てるよう支援します。
- ・ 子どもが他者と安心して信頼関係を築くことができるように、安心できる環境づくりを行い、大人との安定した関係を築くことから始め、徐々に他の子どもたちとの関係に広げる。

その他の支援等

- ・ 家族支援
- ・ 以降支援
- ・ 地域支援、地域連携
- ・ 職員の質の向上、研修会 等

※1年間の行事は年間計画で出しています。